



●西の京病院透析センターは血液透析68床、プラザ透析センターはオンラインHDF一部対応68床とCAPDセンターを併設している。西大寺クリニック透析センター25床は全てオンラインHDF対応である。

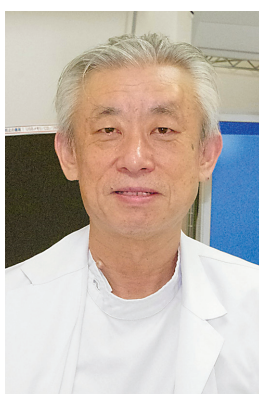
医療法人 康仁会

奈良
西の京病院

迅速な治療と高度な技術で 地域に根付いた透析医療を実施

奈良市西部の西ノ京地区に位置し、眼前に世界文化遺産の薬師寺、唐招提寺を眺めることのできる西の京病院は、急性期医療から介護・在宅に至る地域密着型総合医療施設である。

一般急性期病床のみならず、地域包括ケア・療養病床・介護施設を併せ持ち、各科と密接に連携できる4つの透析施設を設置している。開設以来、安心・信頼をモットーに、医療・介護福祉システムを充実させて地域の透析医療の中核を担う同院の透析センターを紹介する。



西の京病院副院長
透析センター長

吉岡 伸夫

よしか・のぶお／1984年奈良県立医科大学卒業。国立福井病院、奈良立三室病院、星ヶ丘厚生年金病院、奈良県立医科大学公衆衛生学助手、町立大淀病院などを経て、1998年西の京病院に入職し内科医長、透析室長。2004年メディカルプラザ薬師西の京施設長及び透析センター長就任。医学博士。日本透析医学会認定透析専門医。奈良県医師会透析部会常任理事。



●透析専門医と透析療法指導看護師が腎臓の慢性的な疾患や透析療法について丁寧に説明する。

将来を見据えた 人工透析治療

西の京病院は、奈良県内の透析患者総数の11%を超える360名を受け入れ、地域の透析医療を担っている。

近年は糖尿病透析患者の増

加にともなう狭心症・心筋梗塞や足の血管が閉塞して切断につながりかねない重症下肢虚血をかかえる患者も多い。

透析センター長を務める吉岡伸夫副院長は「看護師による十分な観察とケア、臨床工学技士による検査、専門医による薬物療法やLDL吸着療法、さらには冠動脈と下肢動脈への血管内治療も盛んに行い、2012年12月以降、とくに足の切断例はわずか数名にとどめています」と語る。

同院は術後のCHDF（持続的血液透析ろ過）や急性血液浄化にはICUで対応し、地域医療に貢献する奈良県の「透析セ

ンター」として重要な役割も担う。

また、透析合併症の進展予防に力を発揮するオンラインHDFも積極的に導入し、良好な成績を得ている。最近では、潰瘍性大腸炎の有力な治療法として注目されている白血球除去療法も積極的に取り入れており、直ちに実施できる施設として多くの紹介患者を受け入れている。

また、腹膜透析（CAPD）センターを併設し、対象者を従来の社会復帰目的の患者のみならず、ご高齢の在宅患者に目を向けたアシステッドPDの取り

組みも始めている。「全身状態の改善や、生活指導を含めた治療を提供することで患者の安心感につなげています」と吉岡副院長は語る。全身の状態をコントロールしつつ人工透析を行っている一方で、同センターは在宅が困難で長期療養の必要な要介護患者の受け入れ先にもなっている。

あらゆるニーズに応えた 質の高い透析を提供

「このように当院は先進性を担保しながら、長期療養から在宅までのあらゆるニーズに対応できる透析医療を実践しています」（吉岡副院長）血液透析および腹膜透析の専門の資格を取得した看護師や技士の技術力は高く、緊急処置から日常的なケアに至るまできめ細やかな対応を行う。さらに管理栄養士からの丁寧な栄養指導といった多方面からの高い水準のサポートを行う。また、医師・看護師・臨床工学技士などの学術的関心も高く学会への参加や発表、講演活動にも積極的だ。

こうした病院全体の質の高い医療への取り組みに吉岡副院長は、「人工透析は医療であるとともに患者さんにとって生活の一部でもあるという考えで、美味しい食事を提供しています。また、年齢、性別、住まいなどにも考慮した在宅支援のために送迎サービスをするなど、アメニティの充実をはかることでも高い患者満足度を目指してきました。透析医療の地域における最後の砦として努力しており、住民の方や他の医療機関からも高い信頼を得ています」と語る。



●各透析センターでは専門の資格を取得した看護師がきめ細やかな対応を行う。

HOSPITAL DATA



医療法人 康仁会
西の京病院

〒630-8041 奈良市六条町102-1
TEL.0742-35-1121
http://www.nishinokyo.or.jp

- 病院長・櫻井 隆久
- 診療科目／内科、循環器科、消化器科、外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、眼科、麻酔科（榮長登志）、リウマチ科、血管外科、救急科
- 交通／近鉄橿原線「西ノ京」下車、徒歩10分。タクシーで4分、奈良交通バス停「西の京病院」下車すぐ。近鉄各線「大和西大寺」南口より、20分間隔でシャトルバス運行中。